

(問題 3 の続き)

問2 次の文章を読み、ディオプサイドとアノーサイトについて、設問（1）～（5）に答えよ。

鉱物の結晶は結晶軸の長さと結晶軸どうしのなす角度の特徴から、(A) 7つの結晶系に分類される。また、鉱物は(B) 化学組成に基づいても分類される。地殻やマントルを構成する大部分の鉱物はケイ酸塩鉱物に属し、(C) SiO₄四面体が結晶の基本的な骨組み（結晶構造）をつくっている。この四面体の中心（四面体席）を(D) Siだけでなく、一部を(AI) が占める鉱物もある。また、結晶構造の特定の場所（席）を占める(E) 陽イオンが別の陽イオンに置換され、化学組成が連続的に変化しうる鉱物もある。

- (1) 下線部 (A) について、ディオプサイドとアノーサイトはそれぞれ单斜晶系、三斜晶系に属する。单斜晶系と三斜晶系の違いを説明せよ。
- (2) 下線部 (B) について、化学式が $\text{CaAl}_2\text{Si}_2\text{O}_8$ のアノーサイト中の Al_2O_3 の重量パーセントを有効数字 3 術で求めよ。途中の計算も示すこと。ただし、分子量を $\text{CaO} = 56.08$, $\text{Al}_2\text{O}_3 = 101.96$, $\text{SiO}_2 = 60.08$ とする。
- (3) 下線部 (C) について、化学式が $\text{CaMgSi}_2\text{O}_6$ のディオプサイドでは SiO_4 四面体どうしがどのように結合しているか説明せよ。
- (4) 下線部 (D) について、アノーサイトを構成する SiO_4 四面体の 4 つの酸素は、それぞれ隣接する 4 つの四面体に共有される。(2) に示す化学式中の 2 つの AI のうち、四面体席を占める AI の数を答えよ。また解答に至る過程も説明すること。
- (5) 下線部 (E) について、ディオプサイドはヘデン輝石（化学式は $\text{CaFeSi}_2\text{O}_6$ ）との間に固溶体をなす。固溶体において、陽イオンが置換しうる条件を 2 つ挙げよ。